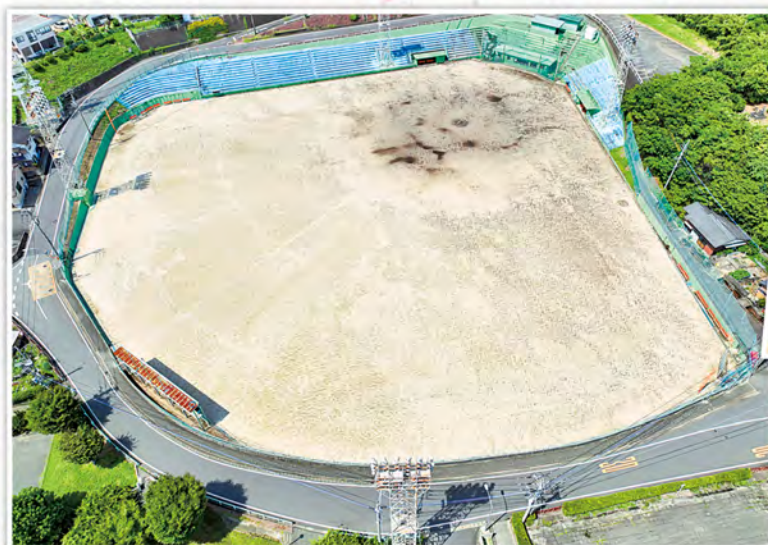


大町町民グラウンドが 「日本野球聖地・名所150選」に認定 野球伝来150年

全国から選定された「日本野球聖地・名所150選」に大町町民グラウンドが選ばれました。

これは、1872年の野球伝来から150年の節目に、野球殿堂博物館と日本野球機構、全日本野球協会が一般公募や野球関係者から寄せられた候補地のなかから選ばれたものです。県内からは大町町民グラウンドとさがみどりの森球場(佐賀県立森林公園野球場)の2か所が選ばれました。

大町町民グラウンドは、杵島炭鉱が創業した1929年に、杵島炭鉱野球部の練習場として利用されていました。杵島炭鉱野球部は全国都市対抗野球に連続出場(1952年第23回大会～1953年第24回大会)するなど輝かしい成績を残していました。



▲現在は少年野球の練習場や地域の野球大会、イベント会場などで使用されている

Oh!machi
Town News

まらかど 写真館

広報用に撮影した写真を企画政策課でご覧になれます。

詳しくは
企画政策課 広報統計係 ☎ 82-3112



▲都市対抗野球に出場するなど
全国レベルの活躍を誇った杵島炭鉱野球部
(町公民館蔵)

7月28日 木

治水対策の促進を県へ要望

要望活動

近年の気候変動による影響を踏まえ、治水対策の促進を図るため、県の河川管理者に要望活動を行いました。

内容としては、高良川における治水対策の促進を図るもので、ポンプ排水能力の増強および遊水地の設置等を要望しました。

要望書を受け取った県の県土整備部大吾部長は「現在、色々な対応方法等を検討している。何とかしなければという思いは持っており、どういう対策ができるか今後示し、しっかりやっていきたい」と話されました。

